

－ 記者発表資料 －

**横浜港南本牧ふ頭MC4コンテナターミナルが
4月1日に本格供用を開始します！
これにより、MC1～4の一体利用が可能となります！**

横浜港の主力ふ頭の一つである南本牧ふ頭では、アジア諸港におけるコンテナ取扱量の急増、スケールメリットを追求するためのコンテナ船のさらなる大型化や、船社間のアライアンスの再編等により寄港地の絞り込みが進展している中、大型船の入港や増加する貨物に対応するため、我が国最大唯一となる水深18mの耐震強化岸壁を備えたコンテナターミナルの整備を進めてまいりました。

横浜港南本牧ふ頭MC4コンテナターミナルは、MC3との連続バースとして、世界最大級のコンテナ船に対応できる水深18m、延長900mの国内最大水深を有する高規格コンテナターミナルとして、令和2年8月7日に暫定供用しております。

この度、整備中でありました新管理棟、新ゲート等が完成し、令和3年4月1日よりMC4コンテナターミナルが本格供用を開始します。これにより、MC1～4は水深16～18m、総延長1,600mのコンテナターミナルとして、施設全体の一体利用が可能となります。

今後、多方面の航路の船舶が船型やスケジュール等に応じて、施設全体を柔軟に利用できる画期的な運用が実現することで、高規格な施設能力を最大限に発揮でき、更なる基幹航路の維持・拡大や国際トランシップ貨物の増加など、我が国経済の国際競争力の強化に貢献します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、横浜海事記者クラブ、
横浜市政記者会、物流専門紙

問い合わせ先

○国土交通省関東地方整備局 港湾空港部

港湾高度利用調整官 笠井 良真（かさい よしまさ） TEL：045-211-7437

○横浜市港湾局 物流運営課

担当課長 帰山 誠人（かえりやま まこと） TEL：045-671-2919

○横浜川崎国際港湾株式会社 運営部

運営部長 工藤 良司（くどう りょうじ） TEL：045-680-6584

横浜港南本牧ふ頭 MC4コンテナターミナル 位置図



出典:国土地理院 地理院タイルに名称等を追記して掲載

横浜港南本牧ふ頭MC4コンテナターミナルの本格供用

整備中であった横浜港南本牧ふ頭の新管理棟及び新ゲート等が完成したことにより、暫定供用中であったMC4コンテナターミナルが令和3年4月1日より本格供用を開始します。

